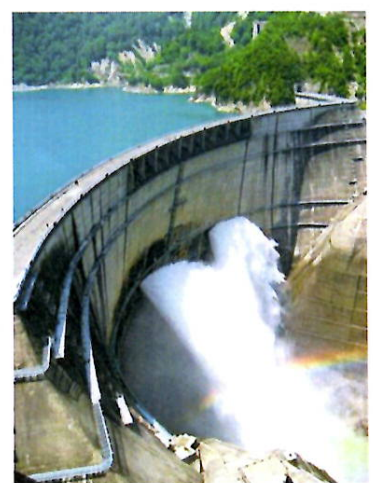
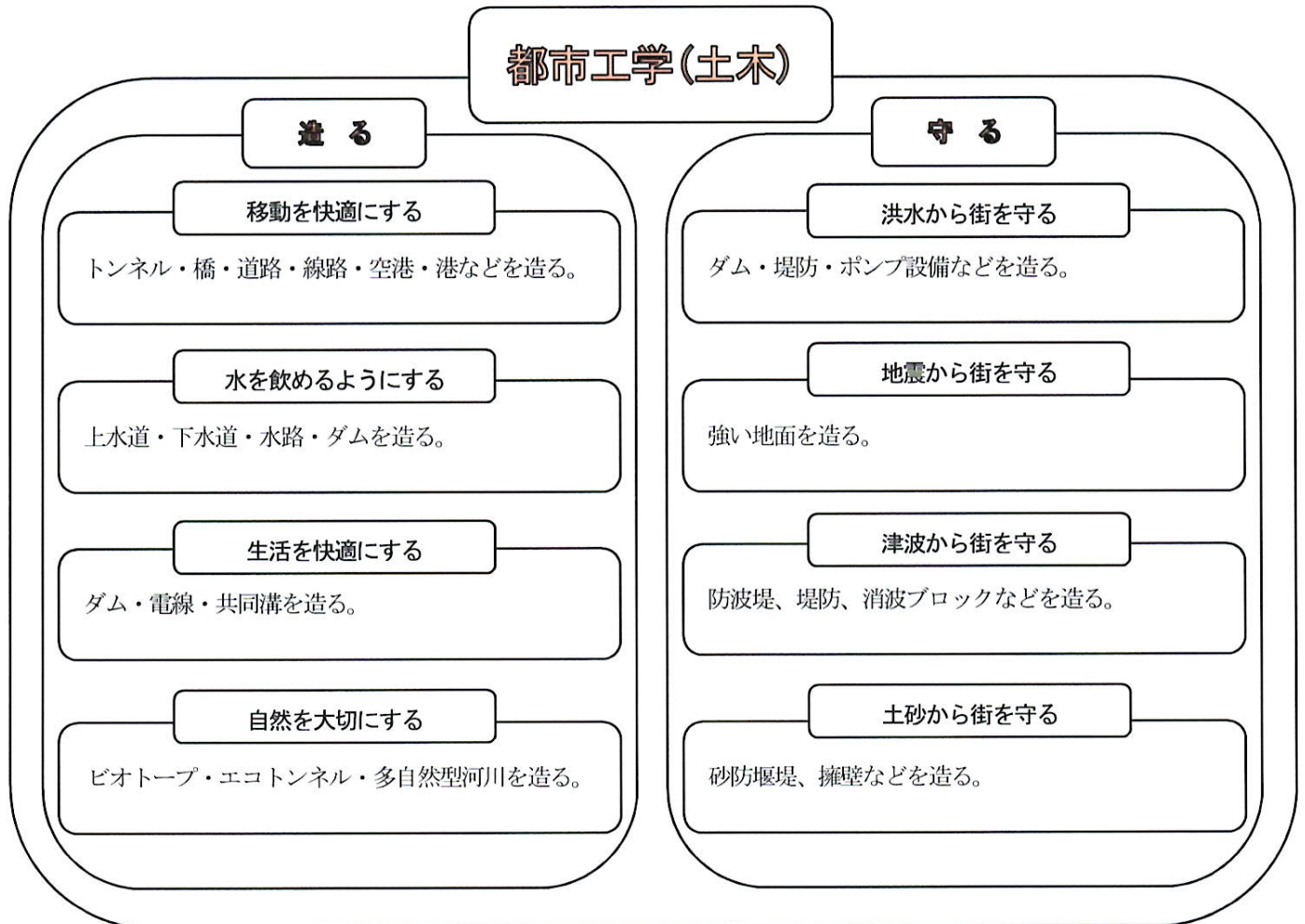


「都市工学(土木)」って、何？

「土木」は英語で **Civil Engineering** といい、「市民のための工学」あるいは「市民の文明的な暮らしのために、人間らしい環境を整えていく仕事」という意味です。「都市工学」は英語で **Urban Engineering** といい、意味は、「人間が安全・快適に過ごす事の出来る都市を構築するための技術を扱う工学」です。どちらもほぼ同じで簡単に言うと、私たちの生活を快適で安心なものにする仕事です。その内容は、大きく分けると二つあります。一つは私たちの生活をもっと快適にするための「造る」仕事。もう一つは私たちの生活をもっと安心にするための「守る」仕事です。

土木科は「造る」方にウエイトを置いていましたが、都市工学科は「造る」と「守る」を同等になるよう変わります。



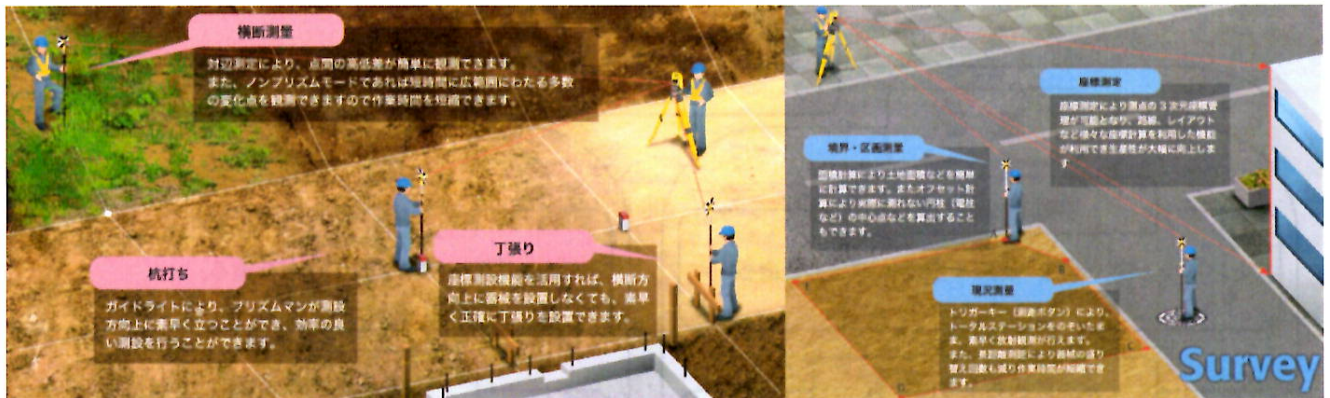
以上のように、「都市工学(土木)」はとても大切でやり甲斐のある仕事です。一宮工科高等学校都市工学科では、基礎から応用までの知識・技術をしっかりと教え、土木技術者の育成を目指しています。

一宮工科高等学校都市工学科

オープンスクール・学校見学会

☆ 測量

- ・測量とは？ 『距離』『角度』『高さ』を用いて地球上の位置関係を測り、その結果を数値や地図に表すことをいいます。



- ・トータルステーション・レベル・GNSS・ドローンなどを使います。



☆ 材料試験

- ・土木構造物に使われるいろいろな材料の性質を知るための試験を行います。主にコンクリート関係、アスファルト、鋼材などです。
- ・鉄筋の引張試験 鉄筋の強度を測定する最も基本的な試験で、鉄筋に一定の伸びを与えたとき、どの程度の大きさの抵抗力を示すかを連続的に伸びを与えて調べるものです。



これ以外にも、製図・土木施工・社会基盤・構造力学・水理・土質など、いろいろなことを学びます。